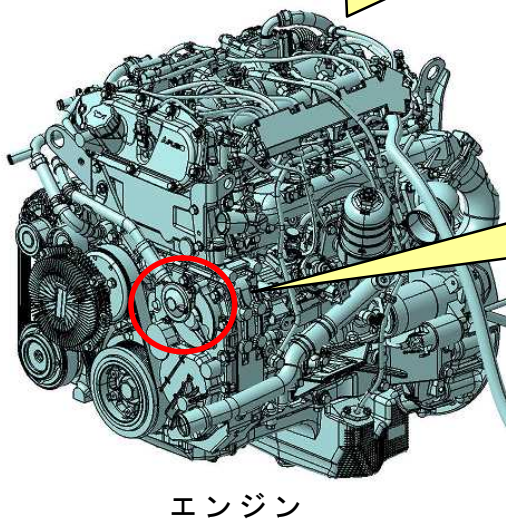
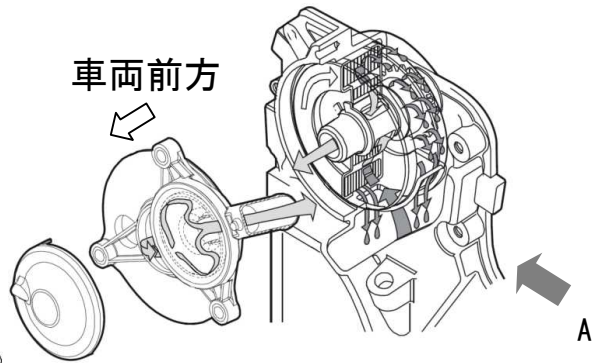


改善箇所説明図 ①

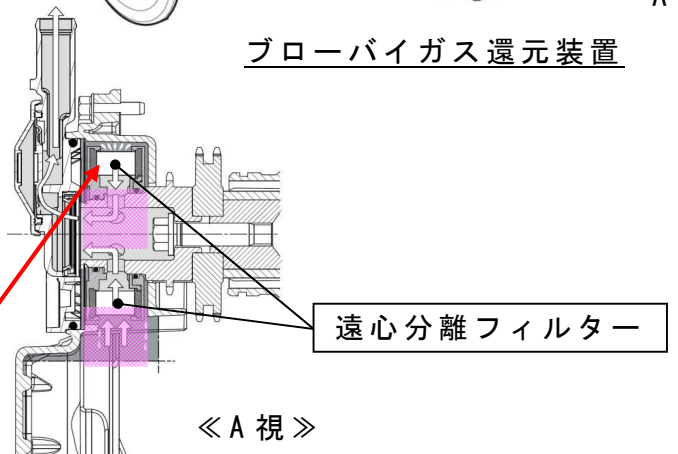


エンジン

車両前方



ブローバイガス還元装置



遠心分離フィルター

《A 視》

基準不適合発生箇所

小型トラック・バスにおいて、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターのメンテナンス設定が不適切なため、長時間アイドリングを頻繁に行ったり、エンジンオイルのメンテナンスを適切に行わないと、当該フィルターにエンジンオイル中の汚れが堆積して目詰まりすることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、クランクケース内圧の上昇によってエンジンオイルが吸排気系に流入して白煙等が発生し、最悪の場合、意図せぬエンジン回転数の上昇等が生じてエンジンが破損する、または、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

- (1) 全車両、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターを新品に交換する。また、吸排気系を点検し、損傷部品を交換する。
- (2) エンジン制御プログラムを変更して、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルター再生時期警告灯点灯システムを追加するとともに、警告灯点灯時の対処方法について記載した取扱説明書の追補版を配布する。
- (3) ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターを定期交換部品に設定し、その旨記載された取扱説明書とメンテナンスノートの追補版を配布する。

注 : □ は、新品に交換する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、所定の位置に「LT139」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック : 助手席リヤドアピラーストライカー付近

バス : 車両左後方点検リッド裏